

(別紙)

## 審査基準

下表の基準に従って審査員が、企画提案書等について評価の視点をもとに評価した内容点と価格点を合計したものを審査点（100点満点）とする。最終的に各審査員の審査点を合計して総合点を算出し、最高得点を得た者から順位を付けるものとする。ただし、順位決定を行う際に、同位の提案書が複数ある場合は、審査員の多数決により順位を決定する。

なお、審査員の1名以上が内容点の評価項目のうち1項目でも評価点2点未満とした場合、又は審査点が50点未満の場合は失格とする。

評価対象内容	評価項目	評価の視点	配点
業務遂行能力	業務実績	・本業務に類似する業務の実施経験があり、専門知識やノウハウ等の蓄積が十分あるか	10点(評価点) ×1=10点
	実施体制・実施計画	・実施体制（組織、人員配置、実務経験など）は適切で、本業務を確実に履行できる体制となっているか ・実施スケジュールが明確に示されており、実現性があるか	10点(評価点) ×1=10点
企画提案内容	事業目的・内容の理解度	・本業務の意図・狙いを十分理解した内容になっているか ・美術館の作品にふさわしい再現性を有し、作品の特徴・魅力を伝える内容になっているか ・仕様書に記載された内容について全て提案されているか	10点(評価点) ×3=30点
	所蔵作品のデジタル化	・高精細画像の撮影技術は、画素数、解像度等の点において優れているか	10点(評価点) ×2=20点
	データの活用	・提案された活用方法は、効果的で実現可能なものか ・独創性があり、創意工夫が見られるか ・コレクションの魅力を伝え、来館者の増加につながる等、美術館にメリットのある内容か	10点(評価点) ×2=20点
価格点	見積(想定)価格	10点—10点 ×(提案者見積額/委託予定額) (小数点以下第2位で四捨五入)	10点
合計			100点

### 評価の基準

内容点の各評価項目の評価点は、10点満点（最高得点10点、最低得点0点）とする。

- ・優れている/期待できる（10点）
- ・やや優れている/やや期待できる（8点）
- ・どちらともいえない（6点）
- ・やや劣る/あまり期待できない（4点）
- ・劣る/期待できない（2点）
- ・要求水準を満たしていない（0点）